

外村 理紗 & 小林 愛実

デュオ・リサイタル



©Jiyang Chen



©HOSOO CO., LTD

2026年 **11月23日(月・祝)** 開場13:30 開演14:00
弘前市民会館 大ホール



モーツァルト／ヴァイオリン・ソナタ イ長調 K.305
ストラヴィンスキー／イタリア組曲
ラヴェル／ヴァイオリン・ソナタ ト長調
ラヴェル／ツイガース

※曲目は変更になる可能性がありますのでご了承ください。

【全席指定】5,000円
(税込)

※未就学児入場不可
※車椅子スペース(付き添い1名までともに
有料)ご希望の場合は事前にニイタカ
プラスへお問合せください。

チケット販売中!

- ※ ABAチケット
- ※ 弘前市民会館(窓口販売)
- ※ サンロード青森
- ※ ローソンチケット(Lコード 22168)
- ※ チケットぴあ(Pコード 333-391)
- ※ イープラス
- ※ ニイタカプラスチケット
- ※ 弘前市まちなか情報センター
- ※ ELMインフォメーション
- ※ ローソンミニストップ店舗内のLoppiから購入可
- ※ セブンイレブン店舗内マルチコピー機でも購入可
- ※ ファミリーマート店舗内のマルチコピー機から購入可

チケットはこちら



ニイタカ
NIITAKA PLUS TICKET

【主催】青森朝日放送、ニイタカプラス 【共催】弘前市指定管理者 ひろさきホールツリーグループ(弘前市民会館)

【お問合せ】ニイタカプラス ☎022-380-8251 (平日11:00~15:00)



Risa Hokamura

外村 理紗

ヴァイオリン

Profile

東京都小平市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。

17歳でアメリカの第10回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールに出場し、第2位を受賞。同年、ニューヨークで開催されたYoung Concert Artists International Auditionで優勝したことにより、マネジメント契約とニューヨーク、ワシントンでのデビューリサイタルの機会を得た。

これまでに、スラットキン、大友直人、広上淳一、山田和樹、鈴木優人、角田鋼亮らの指揮のもと、インディアナポリス響、イーストコースト・チェンバーオーケストラ、マンシー響、グリーンズボロ響、ケネット響、東京フィル、東京響、新日本フィル、神奈川フィル、大阪フィル、関西フィル、札幌響、広島響、山形響などと共演し、技量の高さとしなやかな自然さを披露している。

リサイタルでは、ザ・シンフォニーホール、りゅーとびあ（新潟市民芸術文化会館）、ルネこだいら、アクトシティ浜松、マーキン・コンサートホール、ケネディーセンターなどに登場。2025年3月に紀尾井ホールで行ったリサイタルでは、イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲（6曲）に挑み、高い技術と繊細な感情表現、そして深い解釈で観客を魅了した。

NHK-FM『今日は一日“ありがとうFM50”三昧 クラシック編』『リサイタル・パッション』、BSテレビ東京『エンター・ザ・ミュージック』など、メディアにも数多く出演している。

これまでに小林健次、原田幸一郎、神尾真由子、小栗まち絵、ルーシー・ロバート、チョーリャン・リンの各氏に師事。2024年にマンハッタン音楽学校を実技最優秀で卒業。2018年度・2019年度ローム ミュージックファンデーション奨学生。第47回江副記念リクルート財団奨学生。

日本音楽財団より、1715年製のストラディヴァリウス「ヨアヒム」を貸与されている。

ピアノ

小林 愛実

Aimi Kobayashi

Profile

©HOSOO CO., LTD

2021年10月、「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。

3歳からピアノを始め7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響などと共演。国内でも多数のオーケストラと共演し、サントリーホールをはじめ各地でリサイタルを行い、高い評価を得ている。

2015年（20歳）10月、「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリスト。2018年8月、2022年7月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演。2020年3月には、ボスカ指揮 チュリーヒ・トーンハレ管とリストのピアノ協奏曲第1番を共演して好評を博した。

2024年11月、ソビエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管とラフマニノフの「パガニーニ」の主題による狂詩曲を共演。レコーディングは、2010年（14歳）「デビュー!」でCDメジャーデビューし、翌年セカンドアルバム「熱情」をリリース（EMI CLASSICS）。2018年4月には、CD「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をワーナー・クラシックスよりリリース。2021年8月、CD「ショパン前奏曲集 他」をリリース。レコード芸術誌で「特選盤」に選ばれる。2024年11月にCD「シューベルト4つの即興曲 作品142、ピアノ・ソナタ第19番 ハ短調、ロンドイ長調（連弾）他」をリリース。

幼少期より多くのメディアから注目を集め、フランスのLCIテレビのドキュメンタリー、日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「みんなのショパン」、「クラシック倶楽部」などテレビやラジオ番組にも数多く出演。2015年MBS「情熱大陸」にも登場して話題を呼んだ。「第18回ショパン国際ピアノコンクール」入賞後には、NHK等様々なメディアに登場。

1995年山口県宇部市生まれ。フィラデルフィアのカーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授に師事し研鑽を積んだ。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。